

学園だより

14

～粟鹿小学校・粟鹿幼稚園～

地域と共に学ぶ食育教育

学校に隣接する学校田や地域の畑を活用し、食料生産の原体験をする食農教育を本校のオンラインワンスクール事業として行っています。平成十七・十八年度に兵庫県教育委員会から指定を受け、全教職員が三部会に分かれ特別プロジェクトチームを作って「めざす子ども像」の確立に取り組んできました。



食育の講演会を開催しました

また、PTAや地域への啓発により、食育についての関心も高まり、地域の食材提供を受けたり親子クッキングを開催するなど地域をまき込んだ取組に発展しました。昨年十月三十日には、神戸大学名誉教授の保田茂氏を講師に招いて、二百三十人が参加する大きな発表会ができました。

粟鹿は、歴史も古く但馬と奈良を結ぶ重要な位置にあり、粟鹿山の北面にゆるやかに広がる風光明媚で、すばらしい環境にあります。その中で子どもたちは、おおらかでのびやかに学校生活を送っています。本校では、『共に育つ元気な粟鹿っ子の育成』を教育目標に掲げ、

◎明るく、元気なあいさつのできる子

◎楽しく食べ、友だちと一緒に元気づく遊び

◎自ら進んで学ぼうとする子

の育成に向けて教育活動に取り組んでいます。

温かい心を育む福祉活動

今年度も、子どもたちが健全な食生活を実践し、将来を通して健康で豊かな人間性を育んでいくため、家庭・地域の協力を得て継続して取り組んでいきます。

十年前から特別養護老人ホーム「緑風の郷」で福祉体験活動を続けて

います。学年ごとにガラス拭きや草引きなどのボランティア活動、七夕・クリスマス会の交流活動を行っています。

また、緑風の郷運動会に、金管バンドが演奏を披露したりして、お年寄りと共に活動することを通して、福祉の心を育て、より豊かな人間性の育成をめざしていきます。



一生懸命草引きをしました

見守り隊による防犯パトロール

平成十八年四月一日、『粟鹿地区防犯まちづくりの会』が発足し、百七十一人の「見守り隊」の皆さんが、子どもたちの下校時に地区ごとに連携をとって見守り活動を実施しています。学校職員も交代でパトロールを実施し、子どもたちの安全確保のために全力をあげています。



登下校は地域で見守っています

みんななかよし粟鹿幼稚園

小規模園の良さを生かして、自分たちがより楽しく遊べるように子どもたちと共に環境作りをしています。友だちの家を知ったり、粟鹿校区をより理解するために親子で環境マップを作っています。園外保育等に活用し、生活の場を広げています。

ふれ合いと仲間作り

小学校や他幼稚園・保育所の友だち、絵本の読み聞かせをお願いしている和田山図書館の方、オープンスクールのとぎに来ていただいている地域の方々など多くの人とのふれ合いを通して、自分の力が素直に発揮できるように努めています。

また、総合遊具のメルヘンランドを使って運動能力を高めたり、竹馬・縄跳びなどを利用して挑戦意欲や頑張る力を養っています。こうした自由な遊びを通して友だち同士ふれ合い、励ましながら楽しく仲間作りをしています。



にぎやかに保育所と交流しています

次回は、朝来中学校です